

「組合員・地域に愛され、親しまれるJAへ」～新たな未来の創造～

みらい



1
2024

JA鹿児島みらい 広報誌No.40



新年のごあいさつ 新年あけましておめでとうございませす



代表理事組合長
村山 眞一郎

組合員・地域の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中はJ A鹿児島みらいの運営および各事業活動に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行しましたが、コロナ禍を契機とした価値観や行動の変容が進みました。また、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化など国際情勢は不安定感を増し、肥料・飼料・燃油など、生産資材価格はかつてない水準まで高騰し、記録的な円安の進行による物価高騰が加わり、生産現場は危機的状況が続いております。また、わが国の食料・農業・農村をめぐる環境が大きく変化するなか、食料の安定的な供給を確保する「食料安全保障」の強

化が求められており、地産地消の取り組みと共に、将来にわたって国民の安全・安心を守るため、「国消国産」をテーマに掲げ、国民理解の醸成や消費行動の変容に繋げていきたいと考えています。

このような中、昨年10月27日に開催された第72回鹿児島県畜産共進会において、畜産経営の逆境を跳ね返し、生産者の皆様が「鹿児島中央畜産チーム」一丸となつて取り組み、団体優勝・団体知事賞、父系群区グランドチャンピオン賞に輝きました。当J A青年部や関係者の皆様の功績に心から敬意を表しますと共に、2027年北海道全共に向けた取り組みに大きな期待をいたしております。

一方、J A鹿児島みらい年金友の会におきましては、コロナ禍において開催できていなかった、年金友の会支部総会及び日帰り旅行が、1,826名の皆様の参加を得て実施できました事は何よりも喜ばしい事でありました。今後とも会員の皆様の期待に応えられる運営に努めてまいりますので、よろしく願ひいたします。

次に当J Aでは、自己改革取組宣言

に基づき、組合員との対話を通じて、必要な見直しを行う「自己改革実践サイクル」を進めております。組合員・地域の皆様から、私どもの自己改革の取り組みを評価いただくために、確実に実践し、組合員訪問や地区別説明会・総代会などを通じて、自己改革の取り組み状況を丁寧説明し、徹底的な対話により、組合員の皆様の評価と意向を踏まえ、更なる自己改革に取り組みまいります。

J A鹿児島みらいは、「組合員・地域に愛され、親しまれるJ A」を経営理念として、都市農業の振興を基軸とした自己改革の実現と総合事業を支える経営基盤を確立するため、引き続き支店機能の再構築を進め、「出迎える体制の整備」や移動金融店舗車「みらい号」の運行をはじめ、徹底した訪問活動など、「出向く体制の強化」を通じて、組合員・地域の皆様に充実したサービスを提供できるよう役職員一丸となつて邁進してまいります。

最後に組合員・地域の皆様方にとりまして、本年が素晴らしい一年となりますことを心からご祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

1月号 もくじ

新年のごあいさつ	2
みらいを繋ぐ	4
J Aみらいサミット開催	5
トピックス	6
女性部通信	9
食農教育	10
支店企画	11
イベントリポート	12
家庭菜園	14
不動産情報	14
旬を食べよう	15
J ADDO 優待店舗	15
みらい号運行ルート	16
人間ドック応援キャンペーン	16
イベント案内	17
SDGs	17
読者からのおたより	18
お楽しみクイズ	19
アートの広場	20





常勤監事
下尾 孝秋



代表監事
福重 祐之



常務理事(信用共済担当)
杉森 広行



常務理事(管理経済担当)
橋口 公治

【理事】
枇榔 稔 林 大史 飯屋 幸孝 迫 博光 富安 仁 井手上 貢 森山 智 古別府伸一郎 樋口 智 江川 健二 奥 賢一 江藤 正弘 本村 浩 西 久人 青屋 學 上水樽 孝 野田 勉 藤崎 国子 守屋 宏美 緒方 由美子

【監事】
上國料 靜 曾木 豊 迫 敏則 有元 利和 小園 修一 今村 順二

【員外監事】



J A 鹿児島みらい 非常勤理事・監事

鹿児島市と連携協定を締結

11月24日、J A 鹿児島みらいと鹿児島市は、鹿児島市役所で農業の発展のための連携協定締結式を行い、相互に連携・協力し、それぞれの資源や機能等の活用を図りながら農業の発展に寄与することを目的に、J A 鹿児島みらいの村山眞一郎組合長と鹿児島市の下鶴隆央市長が協定書に署名しました。

今回の協定締結により、双方の有する資源やネットワークを活用し、新規就農者の育成やスマート農業の技術実証、6次産業化商品の開発、生産者の高齢化や担い手不足問題、増加する遊休農地の対策のほか、資源・肥料高騰対策など各分野において更なる連携を取りながら、農業振興及び農業者の所得向上を目指します。

また、主な連携事項として①次世代の担い手の確保・育成に関すること②生産環境の整備に関すること③魅力ある地域資源の活用に関することが示され、今後具体的な提案方法を検討し取り組めます。

出席した村山組合長は連携が生む効果などについて期待を寄せていました。





みらいを繋ぐ
園芸・畜産

谷山支店管内 畜産・園芸農家

かわぞえ
川添

つとむ
勉さん(83歳)・アツ子さん(84歳)

谷山支店管内の川添勉さん・アツ子さんご夫婦は、畜産と園芸の二刀流。子牛を生ませて出荷する繁殖と、畑(20a)で季節の野菜を年間40種類以上作って直売所に出荷しています。

「これまでけんかをすることもなく、長いこと一緒にいさせてもらっています」と結婚して58年、二人三脚で過ごしてきたお二人。年末には11月に収穫した自家製の蕎麦粉を使い、家族総出で恒例の蕎麦打ちをして新たな年を迎えました。

基牛を2頭購入し、畜産を始めたのは1988年。アツ子さんとアツ子さんの祖父が世話をし、一番多い時で母牛5頭を飼育していました。祖父が1990年に亡くなり、勉さんが2003年に定年を迎えるまでの35年間、アツ子さんが一人で飼育管理を続けてきました。

定年から20年。勉さんは牛の管理を中心としながら、アツ子さんとの日々の野菜作りも楽しんできました。現在飼育しているのは子牛1頭のみ。2月のセリに出品して、これまでの牛飼いの人生に幕を下ろします。

セリ市が終わると、野菜作りに専念できる新しい生活のスタート。「お父さんは365日牛の世話がかったのどこにも行けな

かった。セリが終わったらちょっと寂しくはなるけど楽しみもある。少しのんびりして、二人で温泉旅行を楽しみたい」とアツ子さんは教えてくれました。

また、「元気なうちは土いじりを続けたい。近所さんへお裾分けをしたり、おいどん市場谷山館に出荷して美味しいうちも楽しめるような野菜作りをこれからも楽しみたい」と、笑顔で語ってくれました。



JAみらいサミット実会議4年ぶりに鹿児島で開催

JAみらいサミットとは、持続可能な経営基盤と安定的な事業利益を確保するために全国にあるJA名に「みらい・未来」の付く9JA(山梨みらい・ふくしま未来・津軽みらい・千葉みらい・東京みらい・きたみらい・兵庫みらい・えひめ未来・鹿児島みらい)が相互の取り組みや課題等を共有化し、各JAの取り組みの発展に資することを目的に、年1回の意見交換を実施しながら各種交流を図っています。



12月7日と8日の2日間、第14回全国JA名称みらい冠名交流会(通称「JAみらいサミット」)が鹿児島県で開催されました。
コロナ禍以降4年ぶりの実開催となった今回は、幹事JAである鹿児島県に全国のJAの役員ら40人が集結し、意見交換が行われました。
会場では開会宣言のあと、村山眞一郎JA組合長が「自己改革実践サイクルの進捗状況について意見交換・討論を通じて認識を深め



るとともに、各JAの地域特性を活かした具体的取り組みを参考に加速化していくことを期待しています」とあいさつ。続いて協定書ならびに災害時における相互支援に関する協定書が承認されました。
本会議では、各JAの代表者により「自己改革実践サイクルの進捗状況」をテーマに討議が行われました。
また、JA鹿児島県経済連の卓間寛代表理事が「JAグループ鹿児島の農業発展



の取り組み」と題して講演を行いました。
幹事JAの村山組合長は「4年ぶりに実開催出来たことを嬉しく思っている。今後も9JAの絆を更に深め交流活性化に努めたい」と話していました。
2024年度のJAみらいサミットは、山梨県での開催が予定されています。

マスコミ研究会

12月5日、J A鹿児島みらいは第32回マスコミ農業農村研究会を開き、マスコミ、J A関係者28人が参加しました。

当J Aでは「桜島の農業」をテーマに出荷最盛期を迎えている桜島小みかんを中心に選果施設の見学や選果体験、園地での収穫体験のほか、これから旬を迎える桜島大根収穫など桜島の農業を体験できるカリキュラムで実施しました。

選果場では、松岡宮農指導員が桜島の農業や組織活動、出荷体制等について説明したあと、集荷された桜島小みかんが光センサレーンを通り、出荷されるまでの流れを伝え、選果され山積みされた桜島小みかんの箱詰めを体験しました。

また、昼食では旬彩館の協力を得て桜島産と管内の食材をフルに活用した桜島大根切り干しと桜島産ヒジキの煮物など9品が準備され地元産の料理を堪能しました。

ほ場視察では、桜島柑橘ハウス振興会の白川隆会長の園地を視察し、カゴとハサミを使いたわに実った桜島小みかんを収穫しました。そのあと桜島大根のほ場では半世紀以上桜島大根を作り続けている重久清隆さん(88歳と一緒に収穫を楽しみました。

意見交換会では、村山眞一郎J A組合長のあいさつのあと、J Aの活動や取り組み紹介、質疑応答もあり、J Aへの理解を深めてもらえた研究会となりました。



フレッシュミズ鹿児島交流会

「ダンスサイズ&ヨガ」に参加

11月16日、鹿児島市のかんまちあで

J Aフレッシュミズ鹿児島交流会が主催する「ダンスサイズ&ヨガ」が開催され、フレッシュミズ会員とJ A職員が参加しました。

講師を務めたのは、ダンス&ヨガインストラクターのNaoさん。「ワールドツアーに行きましょ」と題し、まずはインドのヨガでインナーマッスルを意識して気持ちよく体をストレッチ。続いてダンスサイズでは、鹿児島の伝統舞踊やハワイのフラダンスに続いてアメリカ、韓国、大阪と、ダンスで世界を旅するように踊りました。

参加者たちは広い芝生の上で音に合わせて大きく体を動かして楽しみ、「ダンスは難しかったけど楽しかった。新たな仲間も増えてうれしい」と笑顔で話していました。

また、J A鹿児島県中央会から県内フレッシュミズの活動が紹介され、ランチタイムでは県内のフレッシュミズ会員との交流も行われました。さらに、今回のイベントに参加し、フレッシュミズの活動に賛同した2人が新しくフレッシュミズに加入しました。



年金友の会

グラウンドゴルフ

県大会

11月9日、鹿児島ふれあいスポーツランドで「第27回J Aバンク鹿児島年金友の会グラウンドゴルフ大会」が盛大に開催され、J A鹿児島みらいから8チーム40人が参加しました。

他J Aの会員と親睦を深めるなど、終始和やかな雰囲気で大会は進行。練習の成果を存分に発揮した元気はつらつプレーでホールインワンが多数出るなど、熱戦が繰り広げられました。

85歳以上の6人が特別賞を受賞し、今大会の最高齢は95歳の長崎義高さん(福平混成チーム/坂之上支店)でした。また、中村丈昭さん(福平混成チーム/坂之上支店)が個人の部で4位入賞を果たしました。おめでとうございます！



ラジオでPR

12月7日、軟弱野菜生産部会「通称・優ラ良部会」の迫孝



志さん(52歳)と智子さん(44歳)ご夫婦は、エフエム鹿児島朝cafeに出演し、吉野地区で作っている栄養成分豊富なラディッシュとパセリの魅力や、生産農家ならではの美味しい調理方法をリスナーに伝えました。

スタジオでは、智子さんが「メインパーソナリティーの田上真澄さんに会えるということで、テンションアゲアゲで自慢のラディッシュとパセリを収穫してきました」と収穫したばかりの野菜をプレゼントしたあと、リスナーに向けて部会の取り組みや野菜に含まれる栄養成分、お勧めレシピ、インスタグラムを開設したことを紹介しました。

迫さんからリスナーへ「美味しいラディッシュとパセリをたくさん食べて、色々な料理の食材として是非食べてください」と生産者から熱いメッセージを送りました。



桜島小みかんハサミ入れ式

11月29日、桜島小みかんハ

サミ入れ式が桜島武町の國生美和子さん70歳の園地で



行われ、鹿児島県や鹿児島市、桜島柑橘ハウス振興会、桜島保育園の園児、JA関係者ら40人が初収穫を祝いました。

地理的表示保護制度「GI」の認定を受けている桜島小みかんは、全国の消費者にPRできる鹿児島県の貴重な商材。今年度は12月4日から販売が始まり、贈答用を中心に共販量108tの出荷を計画しています。

安全祈願祭の後に行われたハサミ入れ式では、村山眞一郎組合長や桜島柑橘ハウス振興会の白川隆会長、園児、桜島小みかん娘などがきれいに色づいた桜島小みかんを収穫。園地には柑橘系の爽やかな香りが広がっていました。

収穫した小みかんを試食した園児らは、「美味しい。小さくて可愛いわね桜島小みかんが大好き。何個でも食べられる」と口いっぱいに頬張っていました。白川会長は「頑張つて1個でも多く収穫して、かごしま国体のように南からの風にくんまか桜島小みかんを乗せて、全国の消費者に届けたい」と話していました。



桜島小みかん初セリ

12月4日、東開町にある中央卸売市場で2023年産桜

島小みかんの初セリが行われ、セリ場にはMし玉を中心に4tが初出荷されました。

桜島小みかんは、鹿児島県を代表する冬の果実で強い香りと甘味が特徴で、今年は台風の影響もなく味や大きさ、色付きなど品質は上々に仕上がりました。

セリ場では、桜島柑橘ハウス振興会の白川隆会長が初セリの挨拶に立ち「高温乾燥と夏場は苦労したが今年はバランスの良い美味しい果実に仕上がっている。この香りのいい小みかんを全国に1個でも多く届けられるように安定出荷に取り組んでいますので販売お願いします」と話しました。場内には、仲買人たちの威勢のいい掛け声が響き次々とセリ落とされ活気に溢れていました。



坂之上菊部会が

菊花コンクールで団体の部

3連覇を達成

坂之上盆栽同好会の菊部会は、仙巖園・鹿児島県菊花



連盟主催の2023年度仙巖園菊花コンクールに盆栽菊（184鉢）を出品。11月16日に開催された2023年度鹿児島県菊花連盟総会で団体優勝に輝き、見事3連覇を達成しました。

コンクールには同連盟に加入している13支部から156点、534鉢が品目ごとに出品され、11月1日～23日まで仙巖園の園内に展示されました。同菊部会の奥一徳会長は、県内に4人しかいない名人賞を2021年に受賞。32人の盆栽愛好家の会員に挿し木や枝つくりといった盆栽菊の基礎を教えながら、1年以上かけて作品を作っています。

表彰を終えた奥会長は「今年は猛暑の影響で根腐れや開花が遅れて大変苦労した年でしたが、みんなのおかげで目指していた団体優勝3連覇を成し遂げることができました。来年も会員と団結して4連覇を狙います」と笑顔で話していました。

JA横浜青壮年部と
交流会を開催

11月3日、吉田南支店で



A横浜青壮年部の保土ヶ谷区若手生産農家と同JA青年部が「刈部さんらと鹿児島生産者との交流会」を開催し、関係者19人が参加しました。

横浜市若手農家のひとりである刈部農園の刈部博之代表は、第52回日本（にっぽん）農業賞・個別経営の部で特別賞を受賞。都市農業のトップランナーとして注目されています。

交流会では、刈部代表と4人の生産農家が、鹿児島県の若手農家と都市型農業のあり方やSDGs、JAにおける地産地消の取り組み、伝統野菜の出荷状況、直売所経営等について意見交換を行いました。

また、現地視察ではJA理事で青年部の林大史理事のハウスを視察し、硬質ハウスでの栽培管理等を見学しました。同JA青年部の田中竜矢部長は「地域農業のあり方や他地域との違いなど勉強になりました。地域貢献に繋がる農業のあり方、人との繋がりを大事にしながら考えていきたい」と話していました。

平川果樹部会と福平フルーツ部会
合同で栽培講習会を開催

11月8日、平川果樹部会は福平フルーツ部会と合同でビワ栽培講習会を開き、会員と関係者25人が参加しました。同果樹部会は下園茂会長を中心に長崎早生や茂木、なつたよりなど3品種のビワを栽培しており、消費者に喜ばれるビワ作りに取り組んでいます。

講習会は同果樹部会の外園義興さんの園地で行われ、長元拓夢営農指導員と鹿児島地域振興局の平山慶幸技術専門員が、徒長枝や副梢の整理、結果枝の間引き、摘蕾、摘花など今後の管理作業について説明しました。

また、実技指導では茂木ビワを使い、摘房作業や寒害防止対策などの指導を行いました。

JAいぶすき指宿びわ振興会
桜島のビワを視察研修

11月20日、桜島支店管内にあるビワ園地をJAいぶす

き指宿びわ振興会の会員とJA関係者あわせて9人が訪れ、桜島のビワ栽培を視察しました。同指宿びわ振興会は2023年に寒害の被害を受けており、2024年産の管理作業を含む寒害防止対策等を確認するため、今回の園地視察となりました。

長元拓夢営農指導員が、桜島で栽培している長崎早生やなつたよりの園地を案内し、低樹高栽培の取り組みや寒害被害を最小限に抑えるための対策等を説明しました。

同指宿びわ振興会の吉留義昭会長は、「寒害被害を最小限に抑えられるように今後の管理作業を徹底して、初夏の果実であるビワ出荷に努めたい」と話していました。



下田支部 「家の光料理教室」開催

11月15日、旧下田支店の調理室で「J A家の光料理教室」が開催され、8人が参加しました。

今回は『家の光』バックナンバーから「簡単に作れる中華料理」をテーマに、チンジャオロース、バンバンジーサラダ、中華風コーンスープの3品を調理。さらに、Aコープマーク品のゼリーの素(コーヒー味)をアレンジしたコーヒーようかんも作りました。

完成した料理はJ A吉野支店長や職員らと一緒に試食。参加者は「久しぶりの料理教室で、部員やJ A職員と交流ができてよかった」「12月の料理教室はお正月料理作りに挑戦したい」など笑顔で話していました。

小野支部が玉江校区文化祭に参加

11月12日、玉江小学校体育館で行われた第31回玉江校区文化祭に小野支部が参加しました。

コロナ禍の影響もあり、文化祭は4年ぶりの開催。手芸グループが作った干支(えと)うさぎのさげもんやひな形、鯉のぼりなど展示され、会場を華やかに飾りました。また、舞台発表ではひょうきんな動きが特徴の「お掃除体操」を披露。会場は笑顔に包まれ、大いに盛り上がりしました。

今回展示された手芸に興味を持ち、「うさぎのさげもんを一緒に作りたい」と新たに3人が女性部に加いました。川田原光美支部長は「自分たち自身が活動を楽しみ、活動に興味をもった方に声掛けすることで仲間づくりに繋がっています。今後も地域の行事に積極的に参加し、地域との交流や仲間づくりに取り組みたいです」と笑顔で話していました。



女性部設立5周年記念ふれあい旅行

11月1日〜2日、女性部設立5周年を記念し、ふれあい旅行「歌劇ザ・レビューと唐津呼子朝市2日間の旅」に10支部58人が参加し親睦を深めました。

今回は、部員同士の交流をはかり、仲間の輪を広げることを目的に5周年記念として設立後初めて1泊での実施となりました。

1日目は福岡の歌劇ザ・レビューで2つのショーを観劇。夜の懇親会では、各グループがダンスや日本舞踊、カラオケなどの余興を披露しました。その後お楽しみ抽選会もあり、笑いの絶えない楽しい時間となりました。

2日目は佐賀の呼子朝市と唐津城を見学し、2日間のふれあい旅行で支部を超えた交流ができた女性部は更にパワーアップしました。

参加した部員は、「歌劇ザ・レビューを近くで観て感動しました」「また機会があつたらみんなで旅行に行つて楽しみたい」と笑顔いっぱいでした。



桜島支部 4年ぶり日帰り研修

11月21日、日帰り研修を行い、27人が参加しました。

4年ぶりとなった今回の日帰り研修では、鹿児島市北部清掃工場へ研修に行き、担当者から鹿児島市のごみの1日の平均収集量やごみを燃やした熱で発電を行っていること、リサイクルプラザで回収している資源ごみの正しい出し方など、ごみ処理の現状の説明を受けたあと、施設内を見学しました。

その後、鹿児島サンロイヤルホテルでバイキング形式での食事を楽しんだあと、直売所おいでん市場で次郎館を見学しました。

参加者は「久しぶりの日帰り研修は遠足気分が楽しい1日でした」と話し、部員同士の会話も弾み有意義な研修となりました。



吉田南幼稚園の 園児が作った お米でおむすび作り

11月15日、吉田南支店管内にある吉田南幼稚園で、年長組の園児25人が地元農家と一緒に作ったお米を使用し、待ちにまつたおむすび作りを楽しみました。

同幼稚園は2019年から、地元で農業を営む弟子丸一幸さん(36歳)の田んぼで田植えや稲刈りなどの体験を通じて、地元米の美味しさやお米作りについて学んでいます。収穫したお米(1俵)は、「子どもたちに地元米を食べてもらいたい」と弟子丸さんが幼稚園にプレゼント。

園児らはこのお米を使い、米の研ぎ方や炊飯器の使い方を先生に教わりながら「ご飯炊きに初挑戦。炊き上がったお米で、思い思いのおむすびを握りました。『完成!ハートと四角の可愛いおむすびができました。吉田のお米はコンビニのおむすびより美味しいよ!』と、みんな口いっぱいにおむすびを頬張りながら笑顔があふれていました。



はららっぱ農園で タマネギの苗を 親子で定植

11月23日、原良支店管内にある積水ハウス(株)の分譲住宅地「モンヒルズはらら」はららっぱ農園で、地域住民がタマネギの苗(800本)を親子で定植しました。

同農園は、積水ハウス(株)が2019年から1区画を「はららっぱ農園」として提供しており、JAのサポートを受けながら年に2回、親子で楽しめる旬の野菜作りを通じて食農教育を行っています。

農園では、松岡和昭宮農指導員が苗の植え付け方法を説明。参加者は蒲池洋平支店長とJA職員のサポートを受けながら、定植作業を楽しんでいました。

「タマネギの苗植えは初体験で楽しかった。余った苗を少しもらったので、自宅の庭でもタマネギ作りに挑戦してみます」と、参加者たちは声を弾ませていました。今回定植した苗はJAと町内会で生長を見守り、4月の収穫を予定しています。



広木小学校の児童が コマツナ収穫体験

11月24日、アグリタウン小山田に広木小学校の3年生3クラス(108人)の児童が訪れ、軟弱野菜について学んだ後、選果場見学やハウスでコマツナの収穫を体験しました。同小学校では秋の一日遠足の中で地元農業の見学や収穫体験を通じて、野菜作りについて学習しています。

ハウスでは一里原園芸組合の有村司さん(42歳)と長谷謙佑宮農指導員が、軟弱野菜の栽培方法や鮮度を保つための完全コールドチェーン化、ASIA GAP取得など安心・安全な野菜作りについて説明しました。

その後、児童らは実際にコマツナを収穫。「シャキシャキした新鮮さが伝わりました。新聞に包んだらコマツナの花束が完成したよ」と、みんな笑顔でした。収穫したコマツナは手土産としてプレゼントされました。



吉野東小学校 地域農業を採検

11月29日、吉野東小学校の3年生6クラス(219人)の児童が総合的な学習の時間を使い、軟弱野菜部会(優良)の仮屋孝会長(68歳)のハウスを訪れました。

同校では、サツマイモ作り体験や出前授業を通じて、地域農業について学んでいます。

今回の学習では、これまで学んだことを確かめようと、ハウスで生長している野菜の状態を見学しました。さらに一面に広がる大きさや形など色々なタイプのハウスの特徴や違い、季節に合わせて使う種があること、日頃の管理作業について学びました。

また児童たちから、ハウスでの水かけについての質問もあり、空いているハウスで水かけの状況を見学しました。「ずっと不思議に思っていた水かけの謎が解けました。均等に水かけができるから全部の野菜が同じ大きさに生長すると学びました」と話していました。



支店企画

本店

11月26日、鹿児島市主催のマイアミフェスタが開催され、本店も野菜販売・焼き芋販売で出店をしました。

当日は天気も良く、新鮮な野菜を買い求めて多くのお客様に立ち寄っていただきました。

焼き芋も好評で、沢山の子供たちがおいしそうに頬張っていました。

また、マイアミフェスタに向けて、職員で準備をしていた「みいちゃん花壇」も好評をいただき、参加した職員も笑顔溢れる素敵な一日でした。



支店広報担当
雪丸職員

支店企画

谷山支店

12月6日、谷山支店グラウンドゴルフ同好会による「ふれあいグラウンドゴルフ大会」が執り行われ、谷山支店の職員3名が会員の方々とふれあいました。

会員の方々は、谷山第一中央公園で毎週水曜日に欠かさず練習を行っており、「ふれあいグラウンドゴルフ大会」は日頃の練習の成果を発揮する、一年の締めくくりとなる大会となります。

真剣な表情でプレーしつつも、ときには冗談を言い合う場面も見られ、終始和やかな雰囲気にも包まれた大会となりました。多くのホールインワンも出ましたが、そのたびに大きな歓声が沸きハイタッチする姿も見られました。

会員のみなさんのいきいきとした表情が印象的な大会となりました。

今後も谷山支店は各種イベントを通して、地域の方々との交流を深めていきたいと思ひます。



支店広報担当
富岡職員



農林水産まつりと市園芸共進会を同時開催

11月19日、2023年鹿児島市農林水産まつりと鹿児島市園芸共進会の展示・即売会が鹿児島市都市農業センターで開催され、市内外から大勢の来場者が訪れました。

会場には市内産の農林水産物を存分に楽しめる5つのエリアが設けられました。旬の野菜や果物、加工品等の販売エリアや、黒牛重量当てクイズ、ジャガイモ収穫が楽しめる体験エリア、飲食エリアなど、各エリアで長蛇の列ができるほどにぎわいを見せていました。

また、鹿児島市園芸共進会表彰式も同時開催され、根菜類や果菜類・豆類、花き類など473点が出品され、優等から3等まで347点が選ばれました。表彰式では鹿児島市農林水産まつり実行委員会の村山眞一郎会長が、各出品野菜の代表者5人に賞状と記念品を贈呈しました。

また、JA鹿児島みらいのブースでは、桜島小みかんサイダーやジューシー、桜島大根のサプリメントをPR販売しました。



大盛況!! 秋のたわわ祭り

11月18日、Aコープ直売部会(伊敷・桜ヶ丘・吉田青空市の会)は、Aコープ各店のたわわ祭りで新鮮な採れたて野菜を対面販売し、安心・安全な地元野菜の魅力を消費者にPRしました。

Aコープいしき店では、正面入口に設けられたブースで会員らが太根葉やチンゲンサイ、サツマイモ、キャベツ、シュンギクなどを販売。農家ならではの簡単料理や保存方法など、会話を楽しみながら来店者との対面販売を楽しんでいました。

来店者は「いつも農家の方からレシピを聞くのが楽しみ。生産者の方が販売することで安心感が増しますね。鍋用の野菜を買ったので旬の野菜を味わいます」と笑顔で話していました。



農林水産物 旬のキャンペーン

イオンモール鹿児島で12月7日と8日の2日間、鹿児島市主催の「農林水産物 旬のキャンペーン」が開かれ、鹿児島市やJAなどの関係者が地元産の安心・安全な農林水産物をPR販売しました。JA鹿児島みらいのブースでは、旬を迎えている桜島小みかんの詰め放題や贈答用の販売のほか、JAみらいサミットの開催に合わせて全国にあるJA名に「みらい・未来」の付く9JA(山梨・ふくしま・津軽・千葉・東京・きた・兵庫・えひめ・鹿児島)の旬の果実や野菜などを販売しました。

中でも、JA山梨みらいの大塚ニンジンでは、長さ50cm以上もある珍野菜で、来場者は足をとめて「長いニンジン初めて見ました。子供たちに見せたあと美味しくいただきます」と購入するなど、賑わっていました。



2023年11月各支店・地域イベントが開催されました

11月に各支店や地域イベントが開催され、会場では多くの来場者が訪れ、賑わいました。

11月に開催されたイベントの様子を掲載します。



11月5日
花野支店
みなよし
秋まつり



11月18日
伊敷・下伊敷支店
ふれあい
感謝の集い



11月23日
西谷山支店、山田支店
ふれあい
感謝の集い



11月26日
吉田南支店
吉野DE
わくわくフェスタ



11月26日
本店
マイアミフェスタ





菜園の土壌管理 野菜の種類に合わせた土づくり

家庭菜園では多くの種類を栽培しますので、それぞれの特性に合わせた土壌管理が必要です。

連作と輪作

同じ土地に同じ野菜を連続して作ることを連作といいます。しかし、連作すると生長に障害が出る野菜があります。連作障害の原因は多様ですが、病害によるものが最も多く、次いで土壌の悪化によるものとなっています。

エンドウは一度作ると、7年は作れません。トマト、ゴボウなどは5、6年、インゲンマメ、サトイモなどは3、4年、キュウリ、ホウレンソウなどは1、2年です。カボチャ、タマネギ、サツマイモのように連作しても障害の出にくい野菜もあります(表1)。

同じ科に属する近縁な野菜は似た性質を持っているため、病害虫と肥料の吸収が共通しています。そのため、連作すると土に生息する病害虫が増え、微量でも必要な肥料成分が不足して生長を妨げることがあります。

そのため特性の異なる野菜を上手に組み合わせた一定の順序で作付け(輪作)をしましょう。

野菜の適性酸度

雨が多い日本はカルシウム(石灰)やマグネシウム(苦土)が流れやすく、酸性土になりがちです。野菜の生育に適した弱酸性(pH6.0~6.5)とするためにカルシウムとマグネシウムを含む石灰資材を投入します。酸性土が改良されると土壌微生物の働きが活発となつて、有機物の分解を早める効果もあります。

野菜の種類によっては酸性を好むものもあり、野菜の種類に適した酸度(pH)に調整することが大切です。ジャガイモ、スイカはpH5.0~5.5でよく育ちます。一方、ホウレンソウ、タマネギは特に酸性に弱く、発芽してもしばらくすると枯れてしまいます(表2)。酸性土壌ではアルミニウムイオンが溶け出し、ホウレンソウなどの根を障害するからと考えられています。

酸性土壌の矯正

土の酸度を調べる診断キット(図1)や、土に直接差し込んで測定する土壌酸度測定器があります。石灰資材を過剰に与えると微量元素の吸収を妨げる恐れがあるため、測定値に応じた石灰資材を施します。施用量は土壌の種類によって異なりますが、一般的にpHを1上げるには粒状の苦土石灰では1㎡当たり150~200gです。なお、石灰資材は窒素肥料や窒素分の多い堆肥と一緒に施すと、アンモニアガスが発生し、窒素分が逃げてしまいます。そのため石灰資材と窒素肥料を同時に与えてはいけません。種まきや植え付け2週間前に石灰資材をまいてよく土と混ぜておき、1週間前に化成肥料と堆肥を施用します。

図1 土壌診断キット



表1 野菜の休載年数

連作障害の出にくい野菜	カボチャ、タマネギ、ニンニク、サツマイモ
1, 2年	キュウリ、ネギ、ホウレンソウ、ラッカセイ、ジャガイモ
3, 4年	インゲンマメ、サトイモ、ナガイモ
5, 6年	トマト、ハクサイ、ゴボウ
7年以上	スイカ、ナス、エンドウ

※野菜(作物)の連作障害(農文協、1985年)より引用、一部改変

表2 酸性に強い野菜と弱い野菜(例)

種 類	酸性への適応性	pH(目安)
スイカ、ジャガイモなど	酸性に強い	5.0~5.5
インゲンマメ、スイートコーン、ダイコン、サツマイモ、サトイモなど	酸性にやや強い	5.5~6.0
キュウリ、トマト、ナス、エンドウ、キャベツ、ブロッコリー、ニンジンなど	酸性にやや弱い	5.5~6.5
ホウレンソウ、アスパラガス、タマネギ、ゴボウなど	酸性に弱い	6.0~7.0

※野菜(作物)の連作障害(農文協、1995年)より引用、一部改変

不動産センターからのお知らせ

JR指宿枕崎線 谷山駅徒歩21分	3DK
賃料	家賃 63,000円
オール電化物件☆ エアコン付きです	
物件名	グレイス伊地知Ⅱ 101号室
所在地	鹿児島市上福元町5688
間取り	洋6.2洋5.7洋5.7DK6.5
敷金	2ヶ月
駐車場	1台目3,000円・2台目3,000円
構造	鉄筋コンクリート造
占有面積	60.4㎡
築年月	2005年2月



賃貸物件、家・土地の売買、リフォーム(外壁塗装・屋根・瓦・内装・浴室・トイレ・台所等)のご相談承ります。
お気軽にお問い合わせください。

「売却物件」(土地・住宅・賃貸物件)のご相談承ります。(無料査定・秘密厳守)
お気軽にお問い合わせください。

JA鹿児島みらい 不動産センター

鹿児島市東谷山2丁目22-23
JA鹿児島みらい 谷山東部支店2階
TEL 099-268-2263 FAX 099-260-9591
E-mail tny.100-105@ks-ja.or.jp
http://ja-kagoshimamirai.com/



白菜

白菜の旬は11～2月頃の秋から冬にかけてです。寒くなると、白菜は自身が凍らないように糖分を蓄えるようになるため、旬の白菜は甘みが増して一層おいしくなります。

100gあたり14kcalととても低カロリーな野菜です。ヘルシーだけでなく、風邪予防や免疫力アップに効果的なビタミンCが豊富に含まれおり、食物繊維やカリウムも豊富。冬に不足しがちな食物繊維の供給源としても優れています。白菜は、ゴボウ・シイタケ・ニンジンと一緒に食べることで肥満予防が期待できます。



「農産物直売所ごしよらん」で
購入した「米倉ツルエさん」の
白菜を使いました☆

白菜の桜島小みかん
塩麴漬け

材料(4人分)

白菜…………… 8分の1個
ニンジン…………… 2分の1本
桜島小みかん塩麴…………… 大さじ2
しょうゆ…………… 小さじ2
ごま油…………… 小さじ1
中華顆粒だし…………… 小さじ1
ごま…………… ひとつまみ



こちらを
使いました(^^)/

作り方

- ①白菜は3センチ幅程度の食べやすい大きさに切る。
- ②ニンジンは皮をむき、細切りにする。
- ③チャック付きポリ袋に、切った白菜、ニンジン、桜島小みかん塩麴、しょうゆ、ごま油、中華顆粒だしを入れて、よく揉み込む。
- ④冷蔵庫で30分ほど寝かせる。お皿に盛り付けて、ごまをかけて完成。



材料(4人分)

白菜…………… 2分の1個(800g)
牡蠣のむき身…………… 300g
玉ねぎ…………… 1個(200g)
しめじ…………… 1パック(200g)
有塩バター…………… 40g
薄力粉…………… 大さじ4
水…………… 200cc
コンソメ…………… 小さじ3分の2
塩…………… 小さじ1
こしょう…………… 適量
牛乳…………… 600cc

☆牡蠣用
塩こしょう…………… 少々
薄力粉…………… 大さじ1

白菜と牡蠣のホワイトシチュー

作り方

- ①白菜は根元を切り落とし、食べやすい大きさに切る。玉ねぎは薄切りにする。しめじは根元を切り落とし、手でほぐす。
- ②ボウルに牡蠣を入れて2～3回水を替えながら洗い、キッチンペーパーで水気をふきとり、塩こしょうを振り、薄力粉を全体にまぶす。
- ③鍋にバターを入れて熱し、②の牡蠣を入れて焼き色がつくまで中火で焼いたら取り出す。
- ④同じ鍋に玉ねぎを入れてしんなりするまで中火で炒めたら、薄力粉を加えて粉っぽさがなくなるまで炒める。
- ⑤しめじ、白菜を加えて混ぜ、水、コンソメ、塩、こしょうを加えて混ぜる。蓋をして中火で10分煮る。
- ⑥③の焼いた牡蠣を戻し入れ、牛乳を加えて温まるまで中火で煮て完成。

JADDOカード優待店舗のご紹介



Green Leaves mall 鹿児島厚生連病院売店

鹿児島厚生連病院内にある「Green Leaves mall」は、医療現場のニーズに応える真の病院内コンビニエンスストアとして、焼き立てパン、弁当、飲料、衛生材料・オムツ類、雑誌・書籍、公共料金支払い受付、宅配便受付(ヤマト運輸)など、医療従事者や患者の声を反映した商品・サービスの提供を行っています。店内は車いすの方も通れるように通路が広くなっていてどなたでも安心してお買い物ができます。中でも人気なのが、店内の焼き場で1つ1つ丁寧に焼き上げている、出来立て安全で美味しい焼き立てパン。人気商品はメロンパンやアップルパイ、ここでしか買えない桜島あんパンです。来院ついでに家族や友人にお土産にと大量購入される方もいます。Green Leaves mallに立ち寄って美味しい焼き立てパンを是非ご賞味ください。



JADDOカード特典

店内製造の焼き立てパンを
3個購入時にいずれか1品を
100円(税込)といたします

住 所 鹿児島市与次郎1-13-1
電話番号 099-214-3386
営業時間 平 日 7:00～18:00
土曜日 7:30～15:00
日・祝 9:00～15:00
定休日 なし(12/30～1/3休み)
駐 車 場 あり(厚生連病院駐車場)
129台・30分以内無料
(その後45分ごとに100円)

★1月の運勢★
天秤座
9/23～10/23

蠍座
10/24～11/22

【全体運】 家族や家の中のことを後回しにしないように。身の回りのことを優先させれば危険を回避できます。掃除は丁寧に
【健康運】 無理は禁物。適度に休憩し疲れをためないように
【幸運の食べ物】 京ニンジン

【全体運】 コミュニケーション運が活発化。あなたが間に入れば問題は解決へ。情報収集をしっかりと冷静に対応しましょう
【健康運】 友人との運動やおしゃべりが健康を保つこと
【幸運の食べ物】 ゴボウ

移動金融店舗車 みらい号

ご利用可能な取引内容

① 貯金入金(現金預入)

④ 通帳繰越

② 貯金出金(現金払出)

⑤ 各種相談業務

③ 通帳記帳

※当窓口における1日の現金払戻限度額は、50万円となります。



桔職員 坪水職員

みなさまのお越しをお待ちしております。

運行ルート		
	午前	午後
月曜日	運休日(車両メンテナンス等)	
火曜日	9:15~10:15 吉田事業所	11:05~12:05 犬迫事業所
水曜日	10:00~11:30 旧平川出張所	
木曜日	9:15~10:15 吉田事業所	11:05~12:05 犬迫事業所
金曜日	10:30~12:00 旧東桜島支店	

※天候不順・交通事情などにより、運休する場合がございます。

※年末年始・運行日が祝日の場合は、休業日とさせていただきます。

※移動金融店舗車は、大規模災害発生時の車両派遣支援を兼ねております。事情により、運休する場合がございます。

※移動金融店舗車は、地域の組合員や利用者様の生活支援を行う目的で運行しております。法人等の利用をお断りする場合がございます。



最近総合的な体のチェックをしていない方

両親の健康が気になる方

人間ドック、応援キャンペーン

キャンペーン期間 令和6年1月～5月

新規受診者 応援キャンペーン

全年齢対象

- 初めて人間ドックを受ける方
- 3年以上受診していない方

※厚生連での受診歴に限ります

さらに次年度人間ドックで使えるオプションクーポン 5,000円分進呈

※後日郵送いたします。

期間中 **8,000円割引** 指定日ならさらに **2,000円割引**で

受診料金 最大10,000円割引

シニアライフ 応援キャンペーン

対象者

- 人間ドックご希望で65歳以上の方 (受診日時時点で65歳以上)

受診料金 8,000円割引

※キャンペーンの重複はできません。

第24回

世界一 桜島大根コンテスト

日時：1月27日(土) 10:00~12:00

場所：道の駅「桜島」火の島めぐみ館

桜島大根コンテスト、
ブリ大根汁販売、
重量当てクイズなど



桜島だいこんフェア(仮称) オープニングイベント

日時：1月28日(日) 10:00~15:00

場所：県内飲食店、山形屋イベント広場

オープニングイベントとして
天文館ベルク広場で桜島大
根の1本売りやカット販売、こ
こでしか味わえない桜島大
根を使った料理が堪能でき
る飲食ブースもありますので
是非、ご来場ください。



鹿児島市食育推進キャラクター
でこん丸



持続可能な社会を目指す！

SDGsの行動として、JAの具体的な取組み事例を紹介します。組合員の皆様も様々な社会の課題とSDGsとのつながりを学び、今日から実践できる取組みを共に考えましょう。

●食農教育(P10)

次世代を担う子供
たちに向けて食や
農業の大切さを伝
える



●鹿児島市園芸共進会(P12)

肥料・農薬の適正な使用によ
る環境保全と安心安全な食と
農を守る



●たわわ祭りで対面販売(P12)

生産者の対面販売による消費
者との交流を深め地元産野菜
の消費拡大PR



水瓶座
1/20~2/18

【全体運】じっくり時間をかけるのが正解です。気持ちがいそたら深呼吸を。落ち着きを保つのが成功の鍵。美術鑑賞にツキ
【健康運】心の疲れに気を付けて。音楽や美しい景色が癒やに
【幸運の食べ物】ダイコン

魚座
2/19~3/20

【全体運】良い風が吹いています。お誘いには乗ってみましょう。今まで気付かなかった新しい発見があるはず。会合にツキ
【健康運】やったことのないストレッチに挑戦を。脳も活性化
【幸運の食べ物】イチゴ

読者からの

おたより



JA鹿児島みらい組合長

★今年もまた寒さが到来してきました。なんだか夏から急に冬が来たように感じますが私だけかしら？毎号「読者からのおたより」楽しみに読んでいます。毎日主人の介護に明け暮れてホッとした時に「みらい」を読んでリラックスしています。これからも楽しみにしています (ペンネーム：春ちゃん)

★9月の誕生日で67歳になりました。毎年、誕生日プレゼントをいただいても有難いです。また1年間頑張ろうと思います (ペンネーム：スギパパ)

★12月号も情報満載で読み応えがありました。女性部の活動素晴らしいですね。ふるさと物産館で「みらい」を入手できてこれから楽しみです (ペンネーム：ちようちゃんばあば)

★イチゴの苗を植えるのですが花は咲くのですがなかなか実がならないです。出来ても小さな実です。やはりコツがあるんですね。子供達がイチゴ大好きなので大きな実がなると嬉しいです。「みらい」色々な企画が載って楽しみです。アートの広場皆さん絵がとっても上手ですね (ペンネーム：のんママ)

★年金友の会の旅行が何年かぶりに開催されることになり案内状が届き直ぐに申込みました。待ちにまっています (ペンネーム：ターコちゃん)

★職員さんの対応に感謝。坂之上支店の職員さんは支店長をはじめ親切に対応してもらっています。窓口の職員の方々も笑顔でテキパキと対応してもらい気持ちが良いです。先日は年金友の会の総会でもたくさんの良い思い出と人々との出会いの場を頂き感謝でした (ペンネーム：マーチャン)

★10月から広報誌を自宅に届けてもらいJAが近くに感じました。野菜の苗の注文も出来ました (ペンネーム：たかちゃん)

★11月10日に初めて年金友の会の旅行に行つて冊子をもらいました。初めての応募で当たつたら一生忘れられない思い出になりそうです (ペンネーム：ブンちゃん)

★今年はじめに畑に植えた桜島大根が大きく育っています。収穫が楽しみです (ペンネーム：うめちゃん)

★急に寒さがやってきてバタバタ冬支度をしておりまふ。孫たちも学校に行くのにマフラーまでして、もつと寒くなつたらどうするの？と思う次第です (ペンネーム：ユッキー)

理事会だより

第9回(11月29日)

- ① 理事会承認新規貸出案件について
- ② 「マネー・ローダリング等および反社会的勢力等への対応に関する基本方針」および「マネー・ローダリング等への対応に関する規則」の改正について

JA鹿児島みらいの概況 (2023年11月末)

正組合員数	5,702人
准組合員数	37,149人
総組合員数	42,851人
貯金残高	2,810億3千万円
貸付金残高	977億1千6百万円
長期共済保有高	5,475億9千5百万円

単位:頭・円 (税抜価格)

11月子牛セリ市成績表(売却のみ)		
	みらい計	畜連計
総頭数	139	437
総平均	475,144	473,682
めす	頭数	78
	最高	640,000
	最低	246,000
	平均	423,026
去勢	頭数	61
	最高	844,000
	最低	325,000
	平均	541,787

単位:頭・円 (税抜価格)

12月子牛セリ市成績表(売却のみ)		
	みらい計	畜連計
総頭数	100	454
総平均	484,640	470,513
めす	頭数	49
	最高	763,000
	最低	120,000
	平均	428,122
去勢	頭数	51
	最高	898,000
	最低	297,000
	平均	538,941



正解者の中から抽選で10名の方に
農協共通商品券をお送りいたします。

応募方法

左下のハガキを切り取り、必要事項をご記入の上、

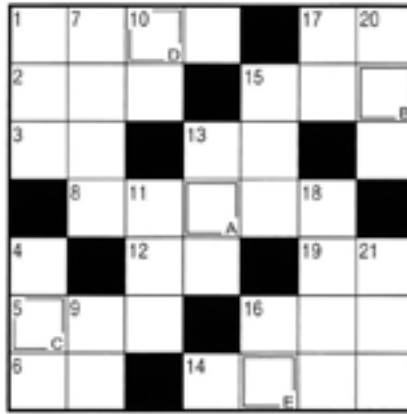
- ①支店窓口にお持ちいただくか、
- ②63円切手を貼ってポストに投函してください。

[締切] 2024年2月9日(金) 必着

クイズの答えにおたよりを添えて、どしどしご応募ください。身近な地域の話・イラスト・絵手紙・写真などの作品もお待ちしております。

[おたより]クイズの答えにまつわるエピソードのほか、JAに対するご意見・ご感想、良かった記事など教えてください。

二重マスの文字をA～Eの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？



A B C D E

⇒ヨコのカギ

- おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
- 旅行前に——ブックを買った
- 俳人が名作を生み出した地に建てられていることも
- 北を向いたとき西になる方向
- 丁寧に言うのご飯です
- 横綱を先導して土俵に上がります
- セイウチの口からによきり
- 農地——、道路交通——
- DNAが含まれる体の設計図。——操作
- 猫が中で丸くなっているかも
- 不要物を可燃、——、資源ごみに分別した
- 彼女は——を言わせず彼を外に連れ出した
- エレベーターの表示では[B]

11月号お楽しみクイズ 当選者発表(敬称略)

- *マーチャン(坂之上)
- *おばあちゃん(唐湊)
- *ハイラムくん(小野)
- *春ちゃん(山田町)
- *ま〜くん(下福元町)
- *安納芋(吉野町)
- *山羊座のまあちゃん(錦江台)
- *のんママ(山田町)
- *レイママ(吉野町)
- *ゆきだるま(大迫町)



■11月号の答え

A フ B ユ C ジ D タ E ク

キリトリ線

▼本誌へのご意見、身近な地域の話、イラスト、絵手紙、写真など
お書きください。

広報誌モニターからの 意見・要望



- 最近よく耳にする「国産国産」についてお願ひします。「みらい」でも取り上げてほしいです。みんなが農家の方々の手伝いができたらと思います(日本産が1番ですわ)。
- 表紙の写真に癒されました。コロナが落ち着きやと日常が戻りましたね。(素敵な表紙でした)子供達のみらいは明るいですね。
- みらいを繋ぐの農家さんの名前にふりがなをつけてほしい。
- JAの貯金について(利率など)。
- 各支店の同好会・グループなどを紹介してほしい。坂之上盆栽同好会の会長を取材してほしいです。
- 相続・墓じまいなど、若い方には面白くないでしょうけど、いつか来る道なのでためになると思います。
- 健康相談のコーナーがあつたらいいなと思う。
- 家庭菜園の中に果樹類の育て方を掲載してみてもどうでしょうか。野菜ですが果樹に興味のある方も結構多いです。
- 全国各地のJAみらいの紹介企画をされてはどうでしょうか。
- 記事の紹介でスペース等の関係で難しい面もあるでしょうが、参加された方々の気持ちを考えますと出来ることなら写真をもつ少し大きくして頂けないでしょうか。

ペンネーム

アートの広場

素敵なイラスト・絵手紙・写真をおくっていただきありがとうございます。
全ての作品を掲載したいのですがスペースが限られているためご紹介出来ない作品もあります。ご了承ください。



JAネットバンク・JAバンクアプリ



お手持ちのパソコン・
スマートフォンで

月額使用料
無料!!

「いつでも、どこでも、手軽で便利!」

▼ 主な機能 ▼



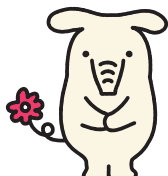
- 残高照会
- 入出金明細照会
- 振込・振替
- 税金・各種料金の払込み
- 定期貯金
- ローン繰上返済
- カードローン



JAバンクアプリ

- 残高照会
- 入出金明細照会
- 投信残高照会
- 定期預入明細照会
- PayB (払込票決済)

JAネットバンクのお申込み
JAバンクアプリのダウンロードはこちら



© よりぞう

郵便はがき

〒63 円切手を
貼って下さい。
又は JA 窓口へ

8 9 2 0 8 1 7

鹿児島市小川町27番17号

JA鹿児島みらい本部

広報誌 1 月号

「お楽しみクイズ」係

1月号 クイズの答え					
お名前		年齢		性別	男・女
住所	〒 —				
電話番号					

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は本誌編集、抽選、商品発送以外の目的で
使用することはありません。本店、支店の窓口でも受け付けます。